

児童発達支援自己評価結果表

公表日: 令和2年3月19日

事業所名: 桶川市児童発達支援センターいずみの学園

区分	チェック項目	保護者等の評価				保護者等の評価を踏まえた改善目標・内容・工夫点等
		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	
1 環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	75%	19%	6%	0%	施設が老朽化していて、特に各指導室において最低限度の構造であるため、改善が必要な状況です。また、昨秋の台風19号による床上浸水被害を受けたことを教訓とし、移転の方向性についても、合わせて、安心安全な場所の確保など、子ども達の育ちを支えるためにふさわしい空間を利用者の方々の意見を伺いながら可能な限り早急に定めていきます。
	② 職員の配置数は適切であるか	94%	6%	0%	0%	一クラス少人数できめ細かく丁寧な支援を行うために、法令の基準を上回る職員配置をしていますが、①、③及び④と同様に、検討していきます。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	69%	25%	6%	0%	施設が老朽化しているため、バリアフリー化や情報伝達等への配慮についてソフト面で補っている状況です。子ども達一人ひとりにマークを作り、椅子やロッカーなどに貼ることで自分で分かるようにし、写真や絵カードを活用し、工夫しています。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	63%	31%	6%	0%	①、②及び③と関連し老朽化及び手狭であるため、心地よく過ごせる環境になっているとはいえませんが、清潔を保つために各部屋やトイレなど日々の清掃を徹底しています。また、園庭の広さを活かし、野外で伸び伸びと活動するなど工夫しています。
2 業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	/				毎日子ども達が降園後に各クラスにおいて振り返りを行い、支援内容の確認を行っています。また、業務終了時間前に全体でミーティングを実施し、目標設定及び振り返りを行っています。
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	/				保護者へのアンケートを実施し、結果を基に業務改善に向けてのミーティングを行っています。また、日々の連絡帳、母子通園及び専門相談等を通じて、保護者の意向及び相談に応じニーズの把握を行っています。ただし、今年度は、非常事態（台風19号、新型コロナウイルス感染症）により、短縮療育など通常と異なっており多大なご負担をお掛けいたしました。
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	/				保護者へのアンケートを実施し、結果を基に業務改善に向けてのミーティングを行っています。その結果による支援の質の評価及び改善の内容をホームページ等で公開しています。
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	/				現在は第三者による外部評価は行っておりません。今後、実施を検討していきます。
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	/				研修実施の情報を職員に周知し参加を促しています。また、それぞれの参加した研修の内容や資料を職員間で共有し活用しております。さらに、専門士による訓練・相談時のアドバイス及びケースカンファレンスなど、あらゆる機会を捉え得たものを資質の向上に活かしています。
3 適切な支援の提供	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	/				定期的にあセスメント、モニタリング及び面談を行い、児童発達支援計画を作成しています。
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	100%	0%	0%	0%	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールとして遠城寺式・乳幼児分析的発達検査表を使用していますが、今後、他の事業所等を参考にし、より最適なアセスメントツールを検討していきます。
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	/				発達支援及び家族支援の中から一人ひとりの特性に応じて、支援に必要な内容を個別に設定しています。
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	88%	6%	0%	6%	児童発達支援計画に沿った支援を行っています。
	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	/				日々の一人ひとりの状況を共有し、活動プログラムの立案及び修正などを実施しています。
	⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	94%	0%	0%	6%	一人ひとりのその日の状態や発達特性を踏まえて活動プログラムを組み、固定化しないよう工夫しています。また、各種季節の行事などにおいては、引き続き少しずつアレンジするなど工夫していきます。さらに、日常生活を向上させるような活動を取り入れるなどの検討をしていきます。
⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	94%	0%	0%	6%	一人ひとりの特性を踏まえて、個別活動と集団活動をバランスよく組み合わせ児童発達支援計画を作成しています。	

区分	チェック項目	保護者等の評価				保護者等の評価を踏まえた 改善目標・内容・工夫点等
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	
③ 適切な支援の提供（続き）	⑰ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	/				支援開始前、終了後に必ず職員間で情報共有と支援内容についての打ち合わせを行い、担当及び役割分担を確認しています。
	⑱ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	/				支援終了後に必ず職員間で情報共有と振り返りを行い、気付いた点等を共有しています。
	⑲ 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	/				日々の支援内容の記録をとり、その内容を職員間で共有し、一人ひとりの成長や変化に応じて、支援内容の変更及び充実につなげています。
	⑳ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	/				半年ごとにモニタリングと児童発達支援計画の見直しを行っています。
4 関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	㉑ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	/				児童発達支援管理責任者及びケースワーカーが参画しています。
	㉒ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	/				市の母子保健担当や子ども支援担当と定期的及び臨時的な療育連絡調整会議を実施し、連携して支援を行っています。
	㉓ （医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	/				現在重症心身障害のある子どもの利用はありませんが、医療的ケアが必要な子どもの利用があります。保健師及び看護師を配置し、また、地域の保健及び医療と連携した支援を行っています。
	㉔ （医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	/				現在重症心身障害のある子どもの利用はありませんが、医療的ケアが必要な子どもの利用があります。ケアを行うにあたっては、保護者を通じて主治医の意見及び指示を確認しています。
	㉕ 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	/				定期的な公立保育所との交流会や個別の保育所への通所支援などを通じて、情報共有と相互理解を図っています。また、適宜個別にそれぞれの園と情報共有しています。
	㉖ 移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	/				就学にあたって小学校や特別支援学校と、また、市就学支援委員会に参画し、子どもの状況、支援の内容及び取組について連携し情報共有を行っています。
	㉗ 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	/				県発達障害総合支援センター等主催の研修に参加はあるものの、助言を受けるなどの連携までには至っていません。今後、近隣の児童発達支援センター等を含め、積極的に交流していきます。
	㉘ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	100%	0%	0%	0%	定期的な公立保育所との交流会や個別の保育所への通所支援など障害のない子どもと活動する機会があります。今後も積極的に取り組んでいきます。
	㉙ （自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	/				児童発達支援センター分室職員が市地域自立支援協議会委員となり、子ども部会に参加しています。また、所長が子ども・子育て支援事業計画策定委員会委員となり、業務を調整し可能な限り参加しています。
	㉚ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	94%	6%	0%	0%	日々の連絡帳、母子通園及び専門相談等を通じて保護者と子どもの状況を伝え合い、発達の状況や課題について共通理解を図っています。
	㉛ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	88%	6%	6%	0%	子ども一人ひとりの特性に合った関わり方などについて保護者に伝え、必要に応じての支援や勉強会等を開催しているものの、ペアレント・トレーニング等の家族支援プログラムによる支援は行っていませんので、今後、検討していきます。

区分	チェック項目	保護者等の評価				保護者等の評価を踏まえた 改善目標・内容・工夫点等
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	
5 保護者への説明責任等	③2 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%	0%	0%	0%	契約時に説明しています。また、必要に応じて入園前の見学、体験及び家庭訪問時に適宜、丁寧な説明を心掛けています。
	③3 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	100%	0%	0%	0%	児童発達支援ガイドラインに基づき、児童発達支援計画を作成し、保護者からの同意を得て行っています。
	③4 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%	0%	0%	0%	定期的に行う母子通園や保護者公開日、適宜行う専門士による訓練・相談などを通じて、保護者からの相談に応じ必要な助言と支援を行っています。
	③5 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	100%	0%	0%	0%	毎月の保護者公開日の開催や各種季節の行事などを通じ、保護者同士の交流や連携が図れるように支援しています。
	③6 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	88%	13%	0%	0%	相談や申入れがあった場合には、適切に対応できるように体制を整備しています。
	③7 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	94%	6%	0%	0%	月一回の「学園だより」及び個別の連絡等により、活動概要や行事予定等の情報を発信しています。
	③8 個人情報の取扱いに十分注意しているか	88%	6%	0%	6%	子ども及び保護者等の個人情報を管理するPC端末はパスワード設定をするなどの管理を行い、取扱いに十分注意しています。
	③9 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%	0%	0%	0%	筆談をはじめ情報伝達手段（写真や絵や図）を利用し、対応しています。
	④0 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	/				「学園まつり（7月）」や「運動会（10月）」などの行事には地域の自治会役員等を招待するなど開かれた事業運営を行っています。
	6 非常時等の対応	④1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	81%	6%	13%	0%
④2 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		75%	13%	13%	0%	毎月、避難訓練等を行い、非常災害の発生に備えています。子ども達の安全を守るために様々な災害の発生を想定した訓練を行い、更に意識の向上に努めます。
④3 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか		/				事前に、服薬、予防接種及びてんかん発作等の子どもの状況を確認しています。
④4 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		/				アレルギー食の提供など医師の指示書に基づき対応します。
④5 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		/				日々のミーティング等の中で、ヒヤリハットについて情報共有しています。
④6 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		/				外部の虐待防止に係る研修に参加していますが、今後、職員向けに実施するを検討していきます。
④7 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか		/				組織的に検討し、必要に応じて保護者への確認及び説明を行っていますが、児童発達支援計画に記載していないため、改善します。
7 満足度	④8 子どもは通園を楽しみにしているか	94%	0%	0%	6%	<ul style="list-style-type: none"> 楽しくできていると思います。 流れを分かっている、安心して過ごせていると思います。 毎日笑顔で、とても楽しく充実していることが伝わります。
	④9 学園の支援に満足しているか	88%	13%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> 満足しています。 安心して通園させることができます。 感謝しています。 母子通園等でその様子や成長をみることができ、ありがたいです。 休園・短縮はつみ上げたものが、とまったり、あともどろしたり、残念。⇒今後、休園・短縮が無いようにしていきます。 平仮名で名前を書く練習くらいはしていただければいいのではと思う。⇒一人ひとりの特性に合った支援を行っていきます。 運動会は今年度は午前で終わり、ゆっくりと楽しめなかった。 延長療育の必要性を強く感じます。（他の施設での預かりが困難）⇒体力的な負担などを考慮しています。